

2023年度新入社員向けITエンジニア研修

IT企業の未来を創るエンジニア育成

【運営】



株式会社エンベックスエデュケーション

【社名】 **株式会社エンベックスエデュケーション** embex education Inc.

【事業内容】 ITにおける人材育成事業 エンジニアリングサービス事業（株式会社エンテックス）

- emTech Academy(新入社員ITエンジニア研修)
- ITエンジニア派遣サービス
- 中堅社員研修
- 受託開発サービス
- 採用支援、採用に関する研修

- ISO研修事業、コンサルティング業務

【代表取締役】 荒木 泰晴

【顧問】 澤田 陽太郎
(元 厚生労働事務次官)

門田 浩
(元 日本電気株式会社 ソフトウェアデザイン研究所 所長)
(元 IPAソフトウェアエンジニアリングセンター 組込み系リーダー)

半田 敏雄
(元 米国三菱重工株式会社 エンジン事業部社長)

【顧問】 山田 功生
(マーケティング) (元 株式会社マイナビ 教育研修事業部 開発部 部長)

【技術顧問】 穴戸 文男
(元 イーソル株式会社 人材育成室長)
(元 株式会社イーソルエンベックス 取締役)

【資本金】 5,000万円



【所在地】 〒102-0083
東京都千代田区麹町5-3
麹町中田ビル5F
TEL: 03-6384-1435 (代)
FAX: 03-6384-1440

全国のエンジニアを元気にする

導入企業数



3,500社以上

2009年からの累計

開催地域



39都道府県

過去開催実績

受講者数



16,200人以上

2009年からの累計



ご協力を頂いている地域ソフトセンター及び団体

- 一般社団法人北海道IT推進協会
- 株式会社ソフトアカデミーあおもり
- 株式会社岩手ソフトウェアセンター
- 一般社団法人秋田県情報産業協会
- 一般社団法人福島県情報産業協会
- 株式会社ひたちなかテクノセンター
- 株式会社フジミック新潟
- 一般社団法人富山県情報産業協会
- 株式会社石川県IT総合人材育成センター
- 山梨県キャリアコンサルティング協会
- 一般財団法人塩尻市振興公社
- 株式会社浜名湖国際頭脳センター
- 愛媛県情報サービス産業協議会
- 一般社団法人長崎県情報産業協会
- 熊本ソフトウェア株式会社
- 沖縄県ソフトウェア事業協同組合

emTech Academyが選ばれる 5つの理由



豊富な実績



確かな実力の
講師陣



成果の見える
研修



豊富な研修
ラインナップ



国の助成金が
利用可能

10年以上にわたり新入社員向けのITエンジニア研修を提供。
業界トップレベルの規模と実績。
新入社員の『成長』を第一に考えたカリキュラムと
ヒューマンスキルの向上も兼ね備えた圧倒的なリピート率の新人IT研修。
助成金活用と安心のサポート体制により企業負担の軽減を実現。



豊富な実績

10年以上にわたり
全国39都道府県16,200名以上の
新入社員が研修受講!!

実績からみる emTech Academyの研修

研修活用理由



エンテックアカデミー 新入社員研修を活用する理由

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1 技術スキルの向上を図るため | 84.9% |
| 2 社内人員の業務負担削減のため | 73.5% |
| 3 社会人スキルの向上を図るため | 66.7% |
| 4 採用活動の際に会社のアピールポイントとなると考えるため | 39.4% |

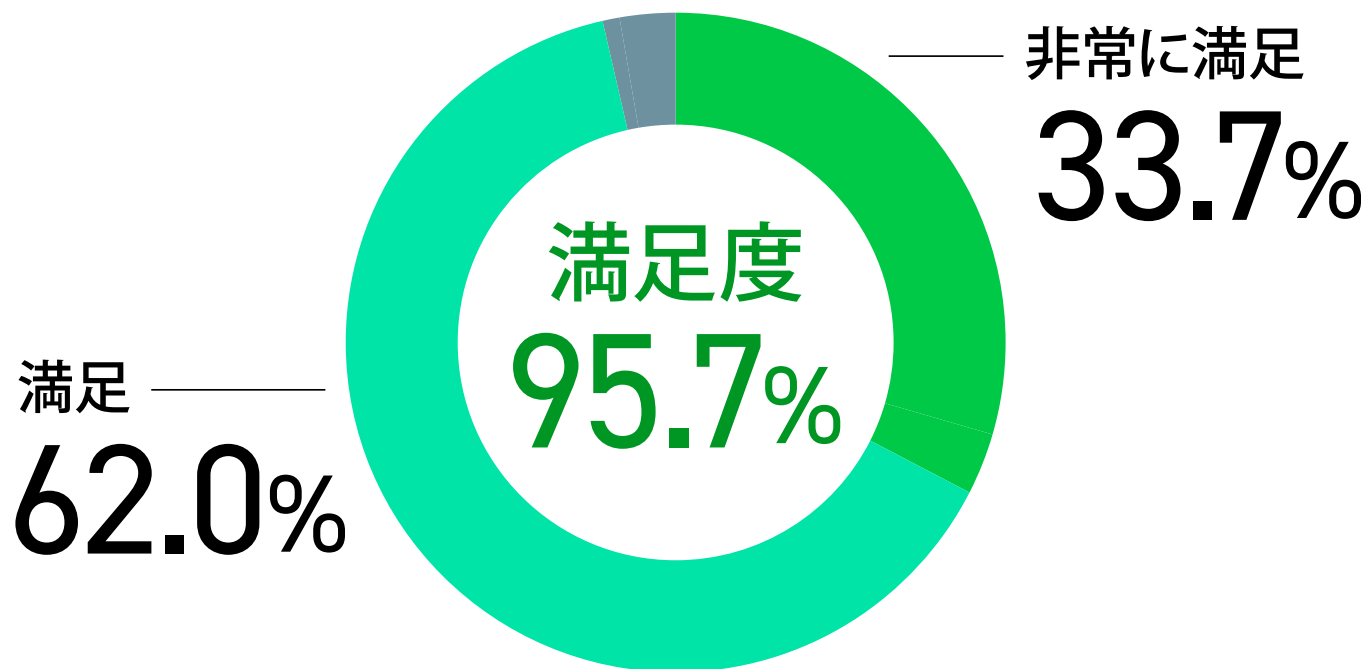


2022年度 emTech Academyの研修実績

入社後研修を準備していることは、研修を行っていない企業との大きな差別化となり、学生からのアプローチ増を期待!

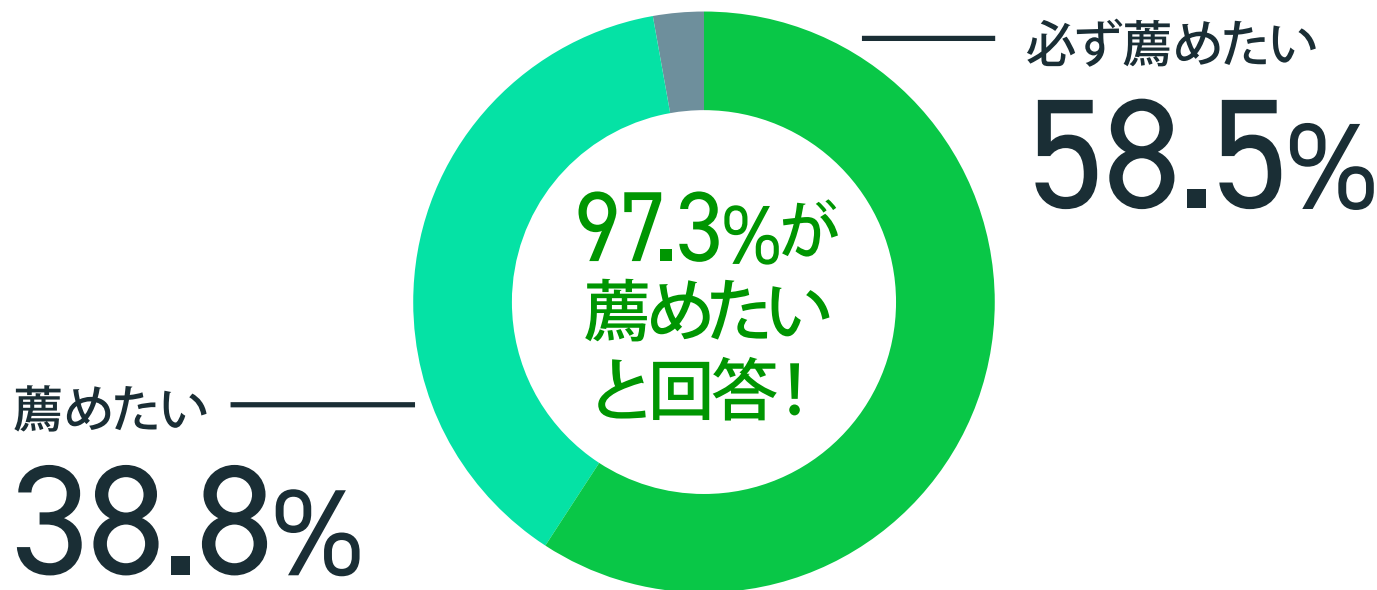
実績からみる emTech Academyの研修

研修総合満足度



実績からみる emTech Academyの研修

後輩へ勧めますか？



来年の後輩へ研修薦めるかアンケート（受講者で多かったコメント）

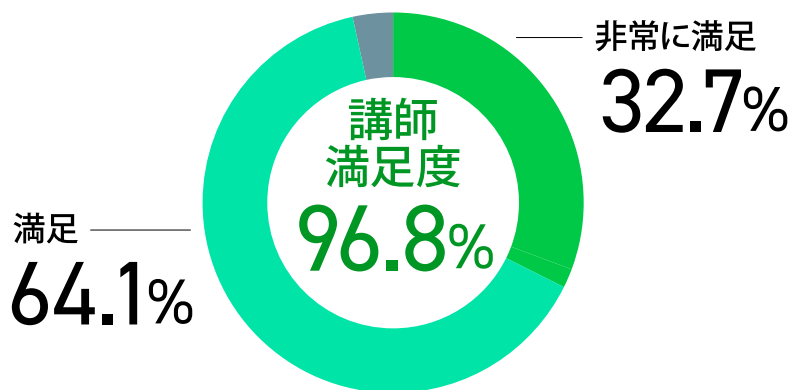
未経験でもシステムが作れるようになった

経験者だが曖昧だった知識を再学習できた

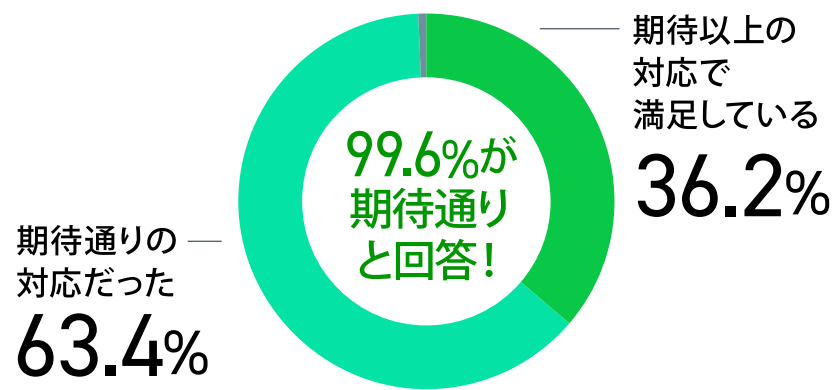
技術だけでなく社会人としての基礎も身についた

実績からみる emTech Academyの研修

講師への満足度



サポートへの満足度





確かな実力の講師陣

独自の講師育成プログラムを修了後
認定試験に合格した現役ITエンジニア
の講師

現役技術者を講師に育成

- ◆ 現役の技術者を2か月間かけて講師に育成します
- ◆ 技術面だけでなく社会人としても、受講者の規範となるよう、マナーやパーソナルスキルもトレーニング
- ◆ 講師の品質を確保するために講師認定試験を実施





成果の見える研修

受講者の受講状況をリアルタイムで
確認できる「研修の見える化」を提供

お客様サポートサイト（研修サポートサイト）

お客様専用のサポートサイトでは、いつでも、どこでも受講者の状況を把握していただくために、研修に関する様々な情報を提供いたします

研修サポートサイト

コース情報



受講者の出席状況



講座スケジュール



講師紹介



会場情報



- 欠席連絡
- 見学予約
- コミュニケーションシート
- 講座ごとのアンケート
- 総合テスト結果の閲覧

タイムリーに
情報更新！

助成金申請の
見える化
【申請サポートサイト】

後程説明いたします

等、研修受講に関する情報をサポートします。

受講者全員の理解度を把握し
適切なフォローを実施

技術知識確認シート

STEPM2015-#

組込み技術者養成コース
技術知識確認シート

会社名: _____ 受講者番号 _____ 氏名 _____

問題の記述が正しいと思うものは○、間違っていると思うものは×、分からない、あるいは、知らないものについては無回答にしてください。
このシート記入の上、システムへ登録してください。
※もし、正解が分からない場合は、当て推量で○や×を記入せずに、必ず無回答にしてください。
試験時間 30分

| 番号 | 問題 | 解答 |
|------------------|---|----|
| コンピュータ基礎 | | |
| 1 | コンピュータとは厳密的な力を知りて能動的な出力を得るものである。 | |
| 2 | コンピュータにおける最小単位はバイトである。 | |
| 3 | 4ビットの2進数は1011は10進数は3である。 | |
| 4 | 出力装置はコンピュータの五大要素に含まれない。 | |
| 5 | 現在のほとんどのコンピュータはノーマン方式で動作している。 | |
| 6 | ハイブリッド電圧とはハイブリッドの中に複数の電圧を含んで、一つの長い命令を生成する処理である。 | |
| 7 | キャッシュメモリはメモリの読み書きの高速化に専らする。 | |
| 8 | データベースを管理するシステムにおいて問い合わせる言語は QAL/Question and Answer Languageである。 | |
| プログラム開発基礎 | | |
| 1 | データ設計は行わなくても良い。 | |
| 2 | 処理を順番に実行するだけでよい書けることである。 | |
| 3 | レビユーはプログラム開発における成果物を自分一人で再確認することのみをいう。 | |
| 4 | データ構造の作りは最終手順に大きく影響する。 | |
| 5 | すべての処理は関数、変数、定数の3つの手順を組み合わせて書ける。 | |
| 6 | サブルーチンとは設計作業で発生する副次的な仕事のことである。 | |
| 7 | フローチャートは基本的に上から下へ、左から右へ流す。 | |
| 8 | データ設計、手順設計に従って、プログラミング言語でデータ構造、処理手順を記述することとワーキングという。 | |
| 応用基礎 | | |
| 1 | C言語では型を定義してから変数を利用する。 | |
| 2 | C言語で変数aが1としたいけどaの値は2 (a++のとき)。 | |
| 3 | C言語の最後の処理を定数で出力できる。 | |
| 4 | C言語の3つの配列を定義した場合最後の配列の要素番号は3である。 | |
| 5 | C言語の関数で戻り値の型は関数の型に合わせる必要がある。 | |
| 6 | アトムを用いて値を得る関数はa++である。 | |
| 7 | ポインタ変数に対して演算は可能である。 | |
| 8 | プリプリセッサ処理は、#define 文字列1 文字列2という表現の場合、文字列1を文字列2に置き換える。 | |

研修開始時と終了時に受講者の
技術理解度の状況を把握
受講者の成長を見える化します

受講者の報告書を研修期間の
中間時と終了後に作成

個人別評価票

個人別評価票 (総合)

受講者番号: 1200210
名前: 様

1. 総合テスト - 達成項目

| 総合テスト | 科目別 | | 平均 | | 個人別 | | 平均 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|
| | 本人 | 平均 | 本人 | 平均 | 本人 | 平均 | 本人 | 平均 |
| 科目別 | 70.0% | 70.0% | 45.0% | 65.0% | 64.7% | 65.0% | 65.0% | 65.0% |
| 平均 | 73.0% | 61.4% | 65.0% | 63.1% | 75.0% | 70.0% | 65.0% | 67.0% |
| 達成率 | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 100.0% | 100.0% | 75.0% |

2. 技術知識確認シート

| コース別 | 正解 | 不正解 | 正解率 | 不正解率 |
|------|-----|-----|-----|------|
| 5% | 15% | 80% | 90% | 5% |

3. 技術力評価 (5段階)

| 項目 | 評価 | 評価 | 評価 | 評価 | 評価 |
|----|----|----|----|----|----|
| D | B | C | C | D | B |

4. 社会力評価

| 項目 | スコア | スコア | スコア | スコア | スコア | スコア | スコア | スコア |
|-------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 80.0% | 100.0% | 80.0% | 100.0% | 80.0% | 80.0% | 100.0% | 80.0% | 80.0% |

5. 中間コメント

研修の進捗状況について把握できています。「C言語」の理解度テストの結果は低めですが、これは研修開始時にテストしたためです。一部、研修開始時に学習した内容が理解できていることが確認されています。研修期間中の学習状況をよく確認して、理解が深まりたい分野については研修期間中にフォローさせていただきます。

6. 総合コメント

研修中、「C言語」の学習状況について、学習者本人への成長が確認されました。研修としてプログラムを書くことに対する理解が深まりました。また、自分で開発した成果物の発表が非常に好評であり、自信を持って発表されています。コーディングについては、やや手馴れていますが、研修で学んだ知識を十分に活用してプログラムを開発することができています。研修期間中に学んだ知識を、今後の業務に活かすことでコーディングのスキルをさらに高めたいと思います。

研修における受講者の総合カルテ
各講座で実施されたテスト類の結果だけでなく、
担当講師から見た受講者の長所・短所や育成に対するコメントなどを記載

習熟度合が判りやすいレポート

総合テスト

集計日時 2021-07-02 01:05:44

↓ CSVをダウンロード

| 受講者番号 | 氏名 | コース全体 | | | | 前半 | | | | コンピュータ基礎 | | | | プログラム開発基礎 | | | | C言語基礎 | | | | C言語プログラミング | | | |
|-------------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|----------|------|------|------|-----------|------|------|------|-------|------|------|------|------------|------|------|------|
| | | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 | 得点 | 得点率 | 会場順位 | 全国順位 |
| 00000000001 | 〇〇〇〇 | 244 | 83.3 | 1 | 8 | 106 | 89.8 | 1 | 10 | 36 | 94.7 | 1 | 16 | 24 | 96.0 | 1 | 49 | 28 | 82.4 | 3 | 49 | 18 | 85.7 | 1 | 15 |
| 00010001003 | △△△△ | 204 | 69.6 | 10 | 62 | 88 | 74.6 | 10 | 100 | 30 | 78.9 | 9 | 451 | 22 | 88.0 | 5 | 379 | 23 | 67.6 | 11 | 162 | 13 | 61.9 | 8 | 122 |
| 00000000002 | □□□□ | 171 | 58.4 | 16 | 105 | 75 | 63.6 | 16 | 179 | 30 | 78.9 | 9 | 451 | 19 | 76.0 | 16 | 923 | 19 | 55.9 | 16 | 258 | 7 | 33.3 | 16 | 249 |
| 企業平均 | | 206.3 | 70.4 | - | - | 89.7 | 76.0 | - | - | 32.0 | 84.2 | - | - | 21.7 | 86.7 | - | - | 23.3 | 68.6 | - | - | 12.7 | 60.3 | - | - |
| 会場平均 | | 200.7 | 68.5 | - | - | 88.1 | 74.7 | - | - | 30.6 | 80.4 | - | - | 21.2 | 84.7 | - | - | 24.1 | 70.9 | - | - | 12.3 | 58.5 | - | - |
| 全国平均 | | 200.8 | 68.5 | - | - | 86.1 | 73.0 | - | - | 28.2 | 74.3 | - | - | 20.6 | 82.5 | - | - | 23.6 | 69.5 | - | - | 12.8 | 60.8 | - | - |



全国で開講しているから出来る

【ランキング表示】

- ・ 会場順位
- ・ 全国順位

OJT訓練での注力箇所も分かる！

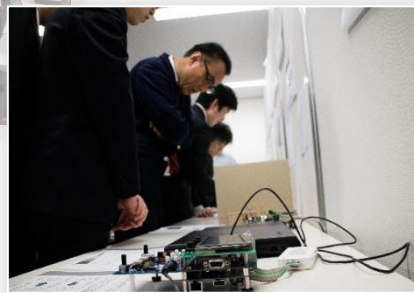
◆ 講座一覧

| 番号 | 講座名 | 日数 | テキスト名 | 使用機材 |
|----|-------------------------|----------|------------------------|-------|
| 1 | コンピュータ基礎&プログラム開発基礎 | 5 | コンピュータ基礎、プログラム開発基礎 | |
| 2 | C言語基礎 | 6 | C言語基礎 | PC |
| 3 | C言語プログラミング | 6 | C言語プログラミング | PC |
| 4 | 組み込みシステム基礎 | 4 | 組み込みシステム基礎 (RX63N) | PC |
| 5 | 組み込みプログラミング | 5 | 組み込みプログラミング (RX63N-GR) | PC、実機 |
| 6 | システム開発基礎 (組み込み) | 3 | システム開発基礎 (組み込み) | PC |
| 7 | プロジェクト型演習 (組み込み) | 9 | プロジェクト型演習 (RX63N-GR) | PC、実機 |
| | 合計日数 | 38 | | |

- 『プロジェクト型演習』最終日には成果発表会を実施します。
- 1日8時間での学習内容となります。
- コース期間中に2回、総合テストを実施します。

成果発表会

全コース※
最終日の成果発表会は、
すべての参加企業が見学



※ 短期コースは除く



豊富な 研修ラインナップ

IT業界でシェアの高い
プログラミング言語を中心に
幅広いコースバリエーション！

会場受講 2ヶ月コース

組み込みエンジニア養成コース

研修日数
38日間

2023年4月上旬 ~ 6月上旬

748,000円(税込)

C言語による組み込みエンジニアを育成するコースです。

- | | | | |
|--------------------------|-----|-------------------|-----|
| ● コンピュータ基礎& プログラム開発基礎 | 5日間 | ● 組み込みシステム基礎 | 4日間 |
| ● C言語基礎 | 6日間 | ● 組み込みプログラミング | 5日間 |
| ● C言語プログラミング | 6日間 | ● システム開発基礎(組み込み) | 3日間 |
| | | ● プロジェクト型演習(組み込み) | 9日間 |

JavaWebエンジニア養成コース

研修日数
38日間

2023年4月上旬 ~ 6月上旬

748,000円(税込)

Javaを用いたWebアプリケーションエンジニアを育成するコースです。

- | | | | |
|--------------------------|-----|----------------------|-----|
| ● コンピュータ基礎& プログラム開発基礎 | 5日間 | ● Web技術基礎 | 2日間 |
| ● Java言語基礎 | 4日間 | ● Javaサーブレット基礎 | 5日間 |
| ● Java言語プログラミング | 7日間 | ● システム開発基礎(Java) | 2日間 |
| ● Javaデータベース連携 | 4日間 | ● プロジェクト型演習(JavaWeb) | 9日間 |

C言語エンジニア養成コース

研修日数 38日間

2023年4月上旬 ~ 6月上旬

748,000円(税込)

C言語による組み込みエンジニアを育成するコースです。

C#.NETエンジニア養成コース

研修日数 38日間

2023年4月上旬 ~ 6月上旬

748,000円(税込)

C#.NETによるWebアプリケーションエンジニアを育成するコースです。

PHPエンジニア養成コース

研修日数 33日間

2023年4月上旬 ~ 5月下旬

704,000円(税込)

PHPによるWebアプリケーションエンジニアを育成するコースです。

インフラエンジニア (Linux) 養成コース

研修日数 33日間

2023年4月上旬 ~ 5月下旬

704,000円(税込)

Linux(CentOS)を利用したインフラエンジニアを育成するコースです。

※研修コースの詳細は、変更になる場合があります。

※開催地域はコースによって異なります。詳しくはお問い合わせください。

【全国対象】 オンライン受講コース

組み込みエンジニア養成オンラインコース 研修日数 45日間

2023年4月上旬 ~ 6月中旬 825,000円(税込)

C言語による組み込みエンジニアを育成するオンラインコースです。

- | | | | |
|-------------------------|-----|------------------|------|
| ●コンピュータ基礎& プログラム開発基礎 | 5日間 | ●組み込みシステム基礎 | 5日間 |
| ●C言語基礎 | 7日間 | ●組み込みプログラミング | 7日間 |
| ●C言語プログラミング | 7日間 | ●システム開発基礎(組み込み) | 3日間 |
| | | ●プロジェクト型演習(組み込み) | 11日間 |

JavaWebエンジニア養成オンラインコース 研修日数 45日間

2023年4月上旬 ~ 6月中旬 825,000円(税込)

JavaによるWebアプリケーションエンジニアを育成するコースです。

- | | | | |
|-------------------------|-----|-------------------------|------|
| ●コンピュータ基礎& プログラム開発基礎 | 5日間 | ●Web技術基礎 | 2日間 |
| ●Java言語基礎 | 5日間 | ●Javaサーブレット基礎 | 6日間 |
| ●Java言語プログラミング | 9日間 | ●システム開発基礎(Java) | 2日間 |
| ●Javaデータベース連携 | 5日間 | ●プロジェクト型演習 (JavaWeb) | 11日間 |

C#.NETエンジニア養成オンラインコース 研修日数 45日間

2023年4月上旬 ~ 6月中旬 825,000円(税込)

C#.NETによるWebアプリケーションエンジニアを育成するコースです。

- | | | | |
|-------------------------|-----|------------------------|------|
| ●コンピュータ基礎& プログラム開発基礎 | 5日間 | ●Web技術基礎 | 2日間 |
| ●C#.NET基礎 | 5日間 | ●ASP.NET基礎(C#.NET) | 6日間 |
| ●C#.NETプログラミング | 9日間 | ●システム開発基礎(C#.NET) | 2日間 |
| ●C#.NETデータベース連携 | 5日間 | ●プロジェクト型演習 (C#.NET) | 11日間 |

※研修コースの詳細は、変更になる場合があります。



ヒューマンスキルの向上にも重点をおいており、自分の考えの伝え方、他者の考えの聞き方を学びます。職場や配属先で仕事をスムーズに進めるために、ヒューマンスキルも合わせてトレーニングします。

新入社員の心得 15ヶ条

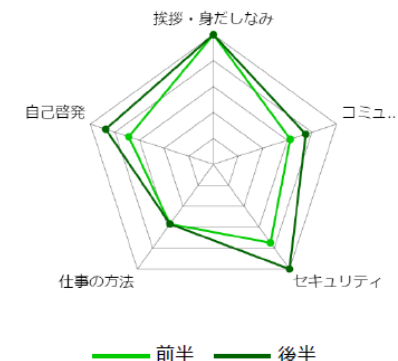
1. 元気で挨拶・返事をする
2. 相手の立場に立った話し方をする
3. 報連相の違いを意識して使い分ける
4. 自身の発信力を高める
5. 聞き方を意識する – 傾聴 –
6. 役に立つメモを取る
7. 論理的に考える力を身に付ける
8. 清潔感のある身だしなみを心掛ける
9. 約束の時間を守る
10. 会社のルールを守る
11. セキュリティを意識する
12. PDCAサイクルで仕事の質を高める
13. 自身の長所と短所を自覚する
14. 自分の仕事上の傾向を捉える
15. 事実と解釈を区別する

4. 新入社員の心得 (%)

| 挨拶・身だしなみ | | コミュニケーション | | セキュリティ | | 仕事の方法 | | 自己啓発 | |
|----------|-----|-----------|----|--------|-----|-------|------|------|------|
| 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 |
| 100 | 100 | 62.5 | 75 | 75 | 100 | 57.1 | 57.1 | 68.8 | 87.5 |

新入社員の心得

| | 前半 | 後半 |
|--|----|----|
| 挨拶・身だしなみ 社会人としての基本的なマナー (指の臭い、姿勢) | | |
| 入室時、退室時に挨拶ができています。 | ○ | ○ |
| 普段から服装などに気を付け、清潔さを感じさせる身だしなみができる。 | ○ | ○ |
| コミュニケーション 円滑な人間関係を構築する上で必要なやり取り | | |
| 指名された際や、依頼・指示を受けた際に返事ができている。 | ○ | ○ |
| 相手が理解しやすいように、相手への話し方を工夫できている。結論を意図している。落ち着いてゆっくり話す。話の順序を考えて話す。 | △ | △ |
| 積極的に発言しようとする姿勢がみられる。 | △ | △ |
| 相手を向く・目を合わせる・うなづく・相づちを打つなど、相手の話を聞く姿勢が取れている。 | △ | ○ |
| セキュリティ 情報流出を防止するための意識 | | |
| 会社の機密情報を研修会場で話していない。会社や上司などの悪口を言っていない。 | △ | ○ |
| 研修会場のルールを守っている。 | △ | ○ |
| 帰宅時にクリアデスクが出来ている。離席時に画面ロックしている。オンラインの場合は、離席時にマイクオフにするなどしている。 | ○ | ○ |
| セキュリティに関する意識がある (テキストの例に挙げているものなどを実際に守っている)。 | ○ | ○ |
| 仕事の方法 仕事をする上での基本となる所作 | | |
| 報連相を適切なタイミングで行うことができる。 | △ | △ |
| 相手にとって分かりやすく、報告・連絡・相談を使い分けることができる。 | △ | △ |
| 購置以外に必要な情報 (講師からの案内など) のメモを取っている。 | ○ | ○ |



- 「新入社員の心得 15ヶ条」が5分類25項目にて評価
- 前半・後半の2回評価を行い新社会人として何ができていて何ができていないのかを○・△・×で視覚化します

人事担当者・OJTトレーナーに役立ちます



国の助成金が活用可能

厚生労働省の助成金が活用可能。
お客様ごとの専任担当者による
充実したサポート

お客様ごとに専任の担当者を決め 最後までサポートいたします

- 助成金申請に関するガイド
- 研修に関するご意見やご質問 etc
- 助成金申請や研修に対する疑問や不安にお応えします

助成金申請の見える化

見える化によるプロセスの共有

- ①**簡単** 申請の重要ポイントが一目でわかりやすい
- ②**安心** 24時間いつでもチェックできる
- ③**確実** 申請のプロセスやスケジュールが把握しやすい

申請サポートサイト



申請書類について

弊社にて書類の記載方法等のガイドを実施いたしますが、申請代行は実施しておりません。

助成金の申請について

助成金の支給可否は労働局の判断により決定されます。昨年度、弊社のお客様においては助成金が支給されなかった事例はございませんが、各種申請において重大な不備等があれば助成金が支給されない場合がありますので予めご了承ください。

弊社新入社員研修は厚生労働省「人材開発支援助成金」に対応しています

人材開発支援助成金

特定訓練コース

若年人材育成訓練（OFF-JTのみ）

正規雇用の労働者に対して、OFF-JTにより職業訓練などを計画に沿って実施した場合の助成

人への投資促進コース

情報技術分野認定実習併用職業訓練（OFF-JT + OJT）

IT分野未経験の正規雇用労働者に対して、社外OFF-JTと社内OJTを効果的に組み合わせた職業訓練などを計画に沿って実施した場合の助成

弊社新入社員研修は厚生労働省「人材開発支援助成金」に対応しています

人材開発支援助成金

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ
傘下の事業主が雇用する労働者に訓練を実施する事業主団体の皆さまへ



人材開発支援助成金 (特定訓練コース・一般訓練コース) のご案内 (詳細版)

概要

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。
当冊子では●印のコースについて取り扱っております。

| | |
|--------------|---|
| 特定訓練コース | ● |
| 一般訓練コース | ● |
| 教育訓練休暇等付与コース | - |
| 特別育成訓練コース | - |
| 建設労働者認定訓練コース | - |
| 建設労働者技能実習コース | - |
| 障害者職業能力開発コース | - |
| 人への投資促進コース | - |

詳しくは、厚生労働省または都道府県労働局のホームページをご覧ください。
人財開発支援助成金 厚生労働省



都道府県労働局・ハローワーク
PL040401開企01

特定訓練コース

若年人材育成訓練 (OFF-JTのみ)

正規雇用の労働者に対して、OFF-JTにより
職業訓練などを実施した場合の助成

人材開発支援助成金 特定訓練コース (令和4年改正)

| | |
|------------------------------|--|
| 推奨する訓練 | 特定訓練コース 若年人材育成訓練 |
| 対象企業 | 大企業・中小企業 ※中小企業事業主の範囲に関しては「人材開発支援助成金のご案内 (特定訓練コース・一般訓練コース)」p.8をご参照ください |
| 対象者 | 申請事業主の事業所の雇用保険被保険者となった日から5年を経過していない労働者であって、かつ35歳未満の被保険者 ※被保険者の定義に関しては「人材開発支援助成金のご案内 (特定訓練コース・一般訓練コース)」p.7をご参照ください |
| 対象訓練 | OFF-JTによる10時間以上の訓練 |
| 助成の目安 (※当社新人研修の場合) | 大企業 : 研修費用の 約45% 中小企業: 研修費用の 約76% ※受講する研修コースにより異なります |
| 留意事項 | 申請事業主は「定期的なキャリアコンサルティングの機会を確保すること」が必須 |

※その他詳細については、厚生労働省が発行している「人材開発支援助成金 (特定訓練コース・一般訓練コース)のご案内」パンフレットをご確認ください

※この内容は令和4年9月現在、厚生労働省が示している情報によるもので、今後、変更となる可能性があります。詳しくは厚生労働省のホームページでご確認ください

人材開発支援助成金の助成額試算 (令和4年改正)

| 若年人材育成訓練の助成額・助成率 | | |
|------------------|--------|--------|
| | 中小企業 | 大企業 |
| ①賃金助成 | 760円/時 | 380円/時 |
| ②経費助成 | 45% | 30% |



【中小企業の場合】

- ① 賃金 : **760円/時** × 304時間
- ② 経費 : 74.8万円(税込) × **0.45**

| 試算条件 | |
|-------------------|-----------------|
| JavaWebエンジニア養成コース | |
| Off-JT訓練 | 38日間 (304時間) |
| 対象者数 | 1人 |
| 受講料 | 748,000円/人 (税込) |

| 計算例 | | |
|-------|----------|----------|
| | 中小企業 | 大企業 |
| ①賃金助成 | 231,000円 | 115,500円 |
| ②経費助成 | 336,600円 | 224,400円 |
| 計 | 567,600円 | 339,900円 |

※100円未満 切捨て

※この内容は令和4年9月現在、厚生労働省が示している情報によるもので、今後、変更となる可能性があります。詳しくは厚生労働省のホームページでご確認ください。

令和4年改正「人材開発支援助成金」 **新たな注意事項**

特定訓練コース

若年人材育成訓練（OFF-JTのみ）

雇用する被保険者に対して**定期的なキャリアコンサルティング**を実施することについて、労働協約、就業規則又は事業内職業能力開発計画で定めていること。

- ・労働協約、就業規則又は事業内職業能力開発計画のいずれかに、「**定期的なキャリアコンサルティングの機会の確保**」について**対象時期を明記して**定めていることが必要です（「〇年ごと」等）。訓練実施計画届の提出の際に、上記が確認できる書類をご提出ください。
- ・キャリアコンサルティングを実施する者は国家資格を有しているキャリアコンサルタントに限りませんが、キャリアコンサルティングについての**経費は事業主が全額を負担**する必要があります。

就業規則での規定例

（キャリアコンサルティングの機会の確保）

- 条 会社は、労働者に対してキャリアコンサルティングを入社から3年ごとに行う。
 - 2 キャリアコンサルティングを受けるために必要な経費は、会社が全額負担する。

■キャリアコンサルティング

労働者の職業の選択、職業生活設計又は職業能力の開発及び向上に関する相談に応じ、助言及び指導を行うこと。
（職業能力開発促進法第2条第5号に規定）

弊社新入社員研修は厚生労働省「人材開発支援助成金」に対応しています

人材開発支援助成金

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ

人材開発支援助成金 人への投資促進コース のご案内 (詳細版)

人材開発支援助成金 (人への投資促進コース) は、「人への投資」を加速化するため国民の方からご提案を形にした訓練コースです。次の5つの訓練を用意しています。

- 1. デジタル人材・高度人材の育成**

高度デジタル人材訓練 / 成長分野等人材訓練
高度デジタル人材[※]の育成のための訓練や、海外を含む大学校での訓練を行う事業主に対する高率助成
※ ITSS (ITスキル標準) レベル4・3となる訓練または大学への入学 (情報工学・情報科学)

情報技術分野認定実習併用職業訓練
IT分野未経験者の就業力化のための訓練[※]を実施する事業主に対する助成
※ OFF-JTとOJTを組み合わせた訓練
- 2. 労働者の自発的な能力開発の促進**

長期教育訓練休暇等制度
働きながら訓練を受講するための長期休暇制度や短時間勤務等制度 (所定労働時間の短縮及び所定外労働時間の免除) を導入する事業主への助成の拡充 (長期休暇制度の賃金助成の人材開発の訓練等)

自発的職業能力開発訓練
労働者が自発的に受講した訓練費用を負担する事業主に対する助成
- 3. 柔軟な訓練形態の助成対象化**

定額制訓練
労働者の多様な訓練の選択・実施を可能とする「定額制訓練」(サブスクリプション型の研修サービス) を利用する事業主に
対する助成

| | |
|--------------|---|
| 特定訓練コース | - |
| 一般訓練コース | - |
| 教育訓練休暇等付与コース | - |
| 特別育成訓練コース | - |
| 建設労働者認定訓練コース | - |
| 建設労働者技能実習コース | - |
| 障害者職業能力開発コース | - |
| 人への投資促進コース | ● |

厚生労働省 都道府県労働局・ハローワーク
PL040401開企02

人への投資促進コース

情報技術分野認定実習併用職業訓練 (OFF-JT + OJT)

IT分野未経験の正規雇用労働者に対して、社外OFF-JTと社内OJTを効果的に組み合わせた職業訓練などを計画に沿って実施した場合の助成

人材開発支援助成金 **人への投資促進コース** (令和4年改正)

| | |
|-----------------------|--|
| 推奨する訓練 | 人への投資促進コース 情報技術分野認定実習併用職業訓練 |
| 対象企業 | 大企業・中小企業 ※中小企業事業主の範囲に関しては「人材開発支援助成金のご案内」p.23をご参照ください |
| 対象者 | 次の(1)~(3)のいずれかに該当し、15歳以上45歳未満である労働者 (1) 新たに雇い入れた者 (雇い入れ日から訓練開始日までが3か月以内であること) (2) 大臣認定申請の前に既に雇用されている短時間等労働者で通常労働者に転換した者 (3) 既に雇用している短時間等労働者以外の者 ※詳細な条件があるため「人材開発支援助成金 人への投資促進コースのご案内」p.8をご参照ください |
| 対象訓練 | OFF-JTとOJTを効果的に組み合わせた6か月以上2年以下の訓練 |
| 助成の目安 (※当社新人研修の場合) | 研修費用の 全額助成 も可能 |
| 留意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ❖ 主たる事業が日本標準産業分類における大分類の情報通信業に該当すること ❖ OFF-JTは「事業外訓練」であること |

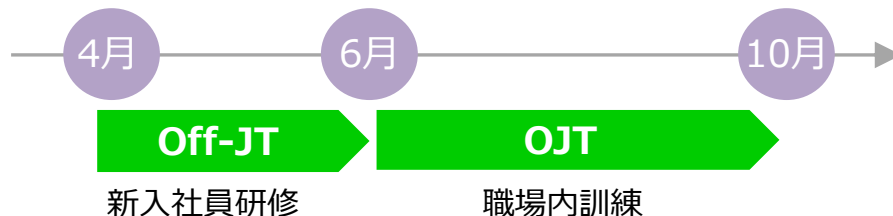
※その他詳細については、厚生労働省が発行している「人材開発支援助成金 人への投資促進コースのご案内」パンフレットをご確認ください

※この内容は令和4年9月現在、厚生労働省が示している情報によるもので、今後、変更となる可能性があります。詳しくは厚生労働省のホームページでご確認ください

人材開発支援助成金の助成額試算 (令和4年改正)

| 情報技術分野認定実習併用職業訓練 の助成額・助成率 | | |
|------------------------------|------------|------------|
| | 中小企業 | 大企業 |
| ①賃金助成 | 760円/時 | 380円/時 |
| ②経費助成 | 60% | 45% |
| ③実施助成 | 200,000円/人 | 110,000円/人 |

| 試算条件 | |
|-------------------|-----------------|
| JavaWebエンジニア養成コース | |
| Off-JT訓練 | 38日間 (304時間) |
| 対象者数 | 1人 |
| 受講料 | 748,000円/人 (税込) |
| OJT比率 | 20%以上80%以下 |



【中小企業の場合】

- ① 賃金: **760円/時** × 304時間
- ② 経費: 74.8万円(税込) × **0.6**
- ③ 実施: **200,000円/人**

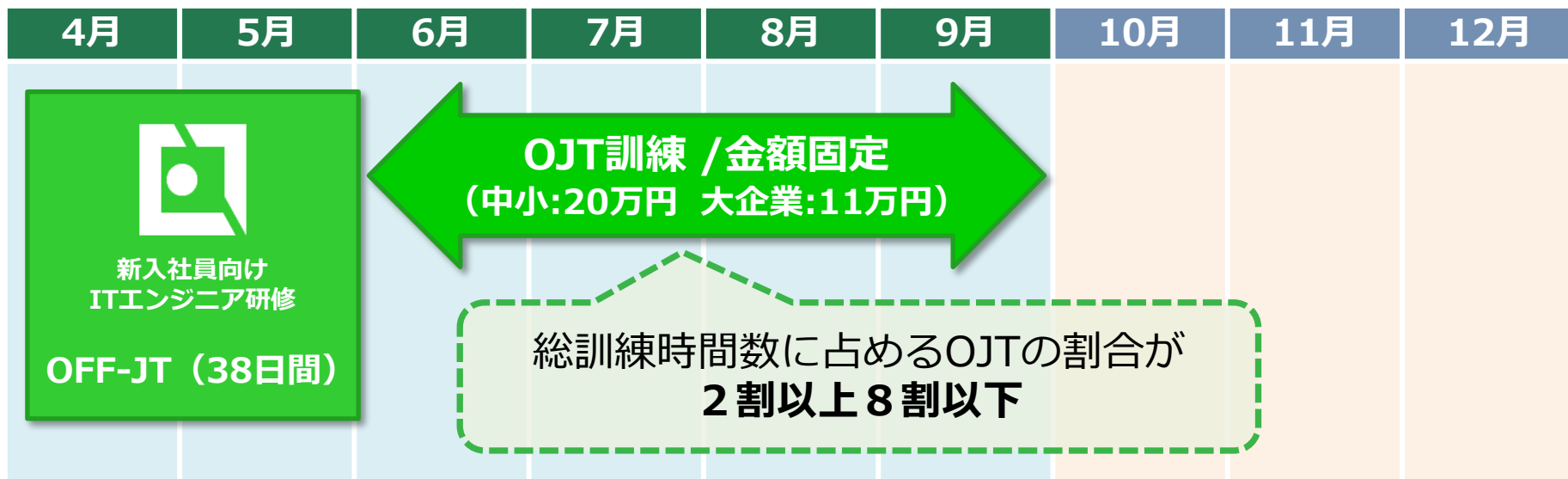
| 計算例 | | |
|-------|----------|----------|
| | 中小企業 | 大企業 |
| ①賃金助成 | 231,000円 | 115,500円 |
| ②経費助成 | 448,800円 | 300,000円 |
| ③実施助成 | 200,000円 | 110,000円 |
| 計 | 879,000円 | 525,500円 |

※100円未満 切捨て

令和4年改正「人材開発支援助成金」 **新たな注意事項**

人への投資促進コース

情報技術分野認定実習併用職業訓練 (OFF-JT + OJT)



【半年間で**425時間**（年間換算**850時間**）が最低研修実施時間数】

OFF-JT訓練 304時間 / OJT訓練 121時間 : 合計 425時間 (OJT訓練比率 28%)

※最低毎週1日以上の実施が必要とされます (過去の実績より)

※この内容は令和4年9月現在、厚生労働省が示している情報によるもので、今後、変更となる可能性があります。詳しくは厚生労働省のホームページでご確認ください。

OJT訓練に関する注意事項

- ① **12月末までに**OJT訓練計画を決め、大臣認定申請を都道府県労働局に提出すること
 - (1)OFF-JTとOJTをあわせて6か月以上かつ1年あたりに換算して425時間以上の訓練を計画すること
 - (2)OJT計画は日毎に「実施時間数、実施場所の住所、指導員、職務別の訓練内容」が必要
 - (3)OJTはOFF-JTと密接な関連を有すると認められる内容であること
- ②OJT実施日は「日時、訓練内容、指導員名、考察」を**対象者本人が**報告書に記載すること
(受講者直通の電話番号の記載も必要)
 - (1)どのような知識や技術が習得できたのか具体的な記載が必要
 - (2)**コピーアンドペーストが認められる場合は、該当者のみならず全受講者分が不支給**になります。
- ③OJTは**適格なOJT指導員（自社社員）が常時つく体制の下で実施**すること
 - (1)OJT指導員の経歴の略歴書や出勤簿の提出ができること
 - (2)OJT指導員は実務経験5年以上またはITSSレベル2以上を有している者であること
 - (3)OJT指導員が指導した日は既定の様式に日々チェックすることが必要
- ④**OJTは必ず事前計画に沿って実施**すること
- ⑤**所定労働時間内**に実施されたOJT時間が助成対象
- ⑥計画したOJT時間の**80%以上**出席が必要
- ⑦訓練期間中の対象者本人と、OJT指導員は、**派遣契約をしないこと**
- ⑧OJT終了後はジョブ・カードで評価を実施すること

共通留意事項

- ①事業主都合による**解雇や退職勧奨**がないこと
- ②**職業能力開発推進者**を選任していること
- ③**事業内職業能力開発計画**を作成していること
- ④計画届を**訓練開始の1か月前まで**に都道府県労働局に提出すること
- ⑤支給申請を**訓練終了後2か月以内**に都道府県労働局に提出すること
- ⑥訓練時間の**80%以上**出席が必要（OFF-JT+OJTの場合は、それぞれ80%以上出席が必要）
- ⑦**所定労働時間内**に実施された訓練時間が助成対象
- ⑧訓練期間中は申請した雇用保険適用事業所に在籍すること
- ⑨助成金を受給した事業主は国の会計検査の対象となることがあるため関係書類を5年間、整備保管すること

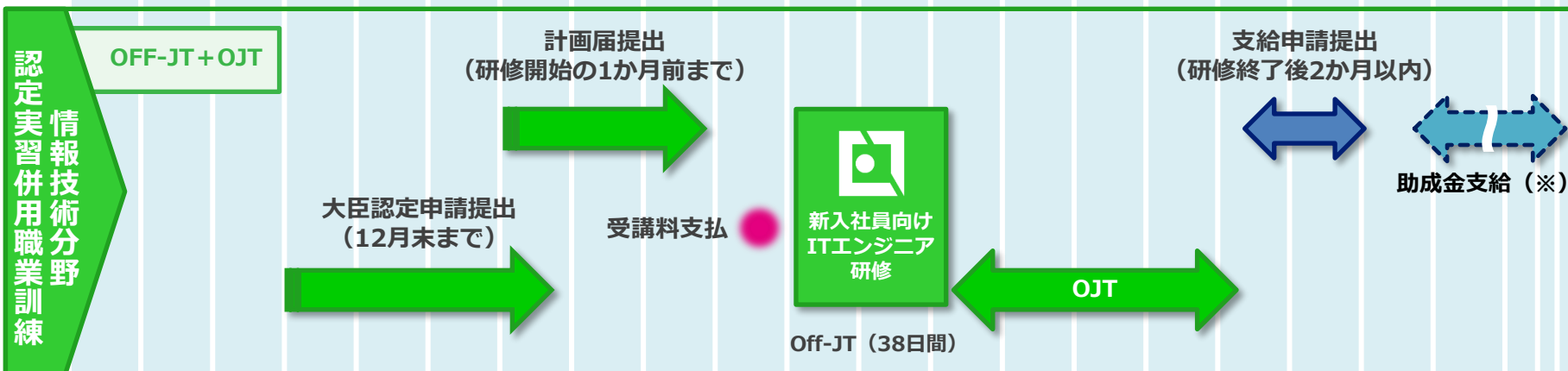
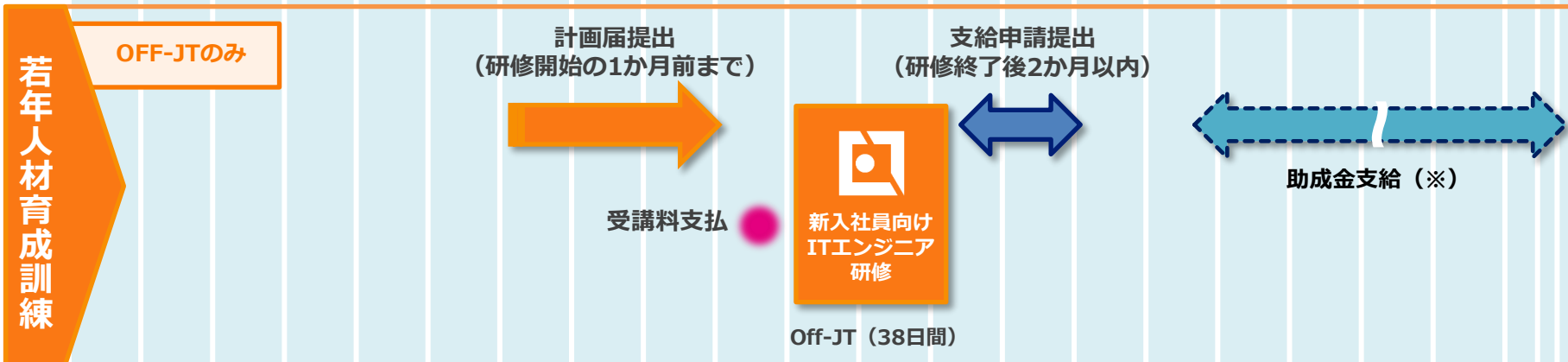
※詳細は厚生労働省が発行している「人材開発支援助成金（特定訓練コース・一般訓練コース）のご案内」
「人材開発支援助成金 人への投資促進コースのご案内」のパンフレットをご確認ください

助成金について：全体スケジュール

2022年

2023年

2024年



※助成金支給の目安：支給申請提出後4～10か月程度(各地の労働局により変動します)

※申請締め切り間際は労働局窓口が大変混雑します
早めに申込みいただき、余裕を持って申請されることをお勧めします

CUBIC 適性検査

新卒・中途採用の
適性検査として活用できます！

個人の資質や特性を『性格』『意欲』『社会性』『価値観』の
側面から評価します。



活用シーン

採用基準設計策定

自社のハイパーフォーマーに
共通する因子の発見

部署配属時の相性診断

採用後の育成計画策定

【特長】

- 面接時の留意点を確認できる
- 採用判定の基礎データとして活用できる
- 採用後の配置予定の検討資料としても活用できる
- 特徴を知ることができる
- 適した分野の仕事を知ることができる など

『emTech Academy』
申込特典

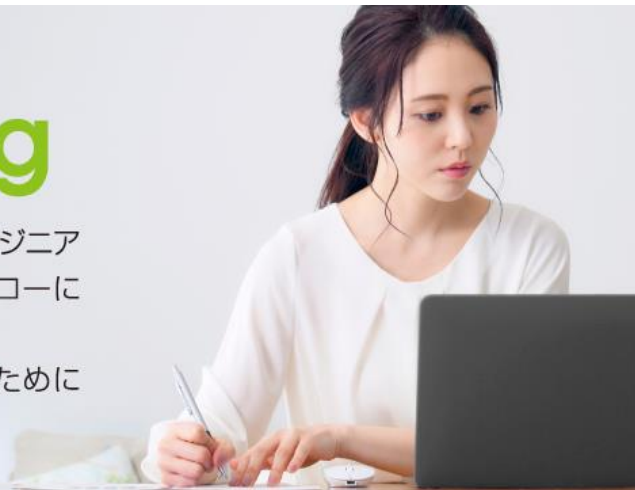
申込特典として
5検査まで無料で
提供させていただきます。

ITエンジニア研修会社が提供する

内定者 e-learning

『内定者e-learning』は、弊社の新入社員向けITエンジニア研修をお申込みいただいたお客様の内定者フォローにご活用いただける『e-learning』です。

入社予定者の安心やモチベーションを維持するためにぜひご活用ください。



ご利用料金

通常価格 1人

11,000円(税込)



emTech Academy
23年度を申込むと

特別
価格

特別価格 1人

5,500円(税込)

2022年度 新入社員向け

フォローアップ研修

2022年4月に弊社のITエンジニア研修を受講した新入社員向けに、エンジニアとして必要となる汎用的な技術知識を身に付ける為のフォローアップ研修を実施いたします！



ご利用料金

通常価格 1人

11,000円(税込)



emTech Academy 22年度受講
もしくは23年度を申込むと

特別
価格

特別価格 1人

5,500円(税込)